

令和7年（2025年）9月号

にし歯科だより

佐賀市開成2丁目1-13 ☎ (0952) 36-9855



院長

今月は久しぶりに小倉を訪れました。佐賀に住んでいますから、福岡市はとても身近に感じていますが、小倉まで行くことは極端に少ないですね。しかし今回訪ねてみて、やはり小倉も良い町づくりをしているなあ、と感じました。当日は「わっしょい百万夏まつり」でしたから、多くの人で賑わっていて、街の中心地もとても綺麗に開発が進んでいるなあ、と感じました。と言いますのも、私は長崎街道スタート地点の室町に住んでいましたから、ここに小倉玉屋があった頃から知っているのです。いつか長崎街道を歩いてみたいという夢を久しぶりに思い出しました。いつ実現できるものやら。^ ^



専心池坊 いけばな展2025

9月19日(金)～22日(月)まで北九州市の小倉井筒屋新館パステルホールにて開催されました。上の写真は後期に出品されたフラワー・アレンジメントの先生方の作品で、とても美しいものでした。写真を撮る立場では、なかなか難しいのですが、やはり照明や三脚が必要になるかと思われます。今はまだスナップとして撮っている立場ですから、これで問題はないですね。今年は家元花展という事で心鎮まる美しい作品を見ることができました。



1

にし歯科だより

9月号



九州山口薬学会 大会 佐賀市文化会館

9月15日（月祝）に、九州山口薬学会が開催されました。各県が担当して開催される大会を今年は佐賀県が担当するということです。そして、その中の学術フォーラム（一般公開講座）で野原幹司大阪大学大学院歯学研究科、顎口腔機能治療学講座准教授の講演を聴きました。薬によって誤嚥に影響を与えることがある、そしてそれが肺炎の原因にもなるということを阪大の先生の著述された本で詳しく調べたこともありましたので、今回のチャンスに講演会に参加しました。今回は薬剤師の先生方がメインの会ですが、歯科医師から、医師の先生方、そして薬剤師の先生方がこのように認識を深めていかれますから、私たちも知識を新しくしてそれに答えていきたいと思っています。

感下（飲み込み）に影響を与え、肺炎のリスクを高めるお薬があることをご存じですか？お薬による誤嚥が出てきたときの対応など、わかりやすくご講義いただけます。

【準備】からお読みください。

講演後も自己判断せざるを得ない筋筋・薬剤師に相談してください。

【講師】

野原 幹司 氏

Kuni Nobara

大阪大学大学院歯学研究科

准教授

【教育講演】

「医薬性誤嚥障害」という用語がかなり広まっているのではないでしょうか？

約10年前に「薬剤が原因で誤嚥するんに間に合ったことがない」と知り合いの在宅介護の女性が「誤嚥性誤嚥あり」だったが、最近は「誤嚥性薬剤のチェックを行う」というようになって薬のスタイルも変わってきた。

私の収集には「薬剤誤嚥して誤下りハなし」と教育しているくらいである……

俺たちの旅 50周年記念スペシャルコンサート

俺たちの旅がテレビで放映されたのは、1975年（昭和50年）10月からで、日曜日夜8時放送だったんですね。当時私はまだ中2ですから、私にはちょっと大人のドラマで、何回かみたことはありました。中村雅俊はその後も歌で超人気になりましたし、田中健はNHK朝ドラ「おしん」でよく良い役を演じました。私は金沢碧さんが好きでした。



2